



特集

はたちのつどい

問
秘書広報課

挑戦



令和8年

1月11日(日)、文化会館で、
はたちのつどいを開催し、7
96人が参加しました。

当日は、きらびやかな振袖
やスーツをまとった二十歳
の人たちでにぎわい、旧友と
の再会やお互いの成長に喜
ぶ笑顔であふれました。

また、成長を見守ってきた
保護者や恩師、地域の人と、
ボランティアの中・高校生の
姿も多くありました。

今年のはたちのつどいの
テーマは「挑戦」。「夢や成功
に向けて失敗を乗り越え、一
歩ずつ進む」という思いが込
められています。

多くの人に支えられ、筑紫
野の地で成長してきた二十
歳の人たちの新たなスター
ト。これから、それぞれのス
テージで挑戦し、より活躍し
ていくことを期待します。

クラス対抗
「イントロドン」

集合写真

1年前から取り組んだ
実行委員

二十歳の門出にあたりさまざま
な祝いを行っているところを
紹介します。

はたちの門出のお祝い

毎年、筑紫野南中学校の体育
館では、二十歳となつた卒業生
が実行委員となつて企画や運営
をし、門出をお祝いしています。

筑紫野南中学校

はたちのつどい 実行委員会

はたちのつどいは、実行委員である二十歳を迎えた人たちが、はたちのつどいのテーマや記念行事などについて企画し、実施しています。

はたちのつどいが成功するように取り組んできた実行委員の“挑戦”や、代表者の挨拶からテーマに込められた思いを紹介します。



代表挨拶

今年のはたちのつどいのテーマは挑戦です。挑戦は失敗をすることもありますが、失敗を乗り越えた先には成功が見えてきます。人生一度きりという言葉がありますが、今しかできないこともあります。やらない後悔より行動した後の後悔の方が私たちを強くしてくれるはずです。すべてが上手くいくとは限りませんが、コロナ禍を乗り越えた私たちだからこそ、何度も立ち上がれます。いつか身を結ぶときが来ると信じ、私たちは挑戦し続けます。

私たちがここまで成長できたのは多くの方々の支えがあったからです。日々成長していく私たちを、今後も、温かく見守り、ご指導・

ご鞭撻(べんたつ)くださいますようお願い申し上げます。



はたちのつどい
実行委員会代表
いわもと こうだい
岩本 幸大 さん

はたちのつどいまでの取り組み

実行委員会は夏から活動を始め、休日や夜に集まり会議を行ってきました。



山家コミュニティ運営協議会
顧問 齊田 成人さん

二十歳の人たちが主体性を持つて企画し、郷土を愛するきっかけになればと思います。



集合写真
懇談会では
プレゼント企画も!

二十歳となった人たちが、山家コミュニティ運営協議会や来年度二十歳となる人たちと実行委員会を作り、地域での式典や懇親会を企画しています。今年は11人が参加し、地域への感謝の意を伝えました。また、地域の人はお祝いの言葉を贈りました。

山家地区